

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（瑞浪地区） 夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名		事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1	安全・安心なまちづくり事業	瑞浪地区でも少子高齢化や人口減少の進行と、個人の価値観の多様化などにより、「住民同士のつながり」は希薄化し弱体化や機能低下が懸念されています。また、コロナ禍で、今までやってきたことをすべてなくすことはできません。新しい生き方、新しい生活様式の実践が求められています。住民が安心して暮らせる「安全なまち」を創るため、地域住民による、地域住民主導での防犯・防災活動と、思いやりから始まる「共助意識」の向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・青色回転灯パトロール ・自主防災訓練の開催 ・心肺蘇生法、AED講習会の開催 ・健康講演会の開催 ・健康ウォーキング 	地域の防災、防犯意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・青色回転灯パトロール 毎週金曜日 ・自主防災訓練(地域での防災対策) ・心肺蘇生法、AED講習会 2回 ・健康講演会 30人 ・健康ウォーキング 延べ200人 	713,600	691,000
2	潤いのあるまちづくり事業	コロナ禍で、新しい生き方、新しい生活様式の実践が求められています。瑞浪地区が、住みやすい潤いのある美しく豊かな生活ができる地域であるために、コミュニティ花壇の整備や環境美化啓発活動を行います。笑顔があふれる地域にします。	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗配布(春、秋) ・美化啓発グッズ作成配布 ・みずなみミツバチプロジェクト ・小学生とカワノナの生態調査及び蛍の幼虫の放流 ・「男女共同参画」に関する講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗配布 3,500鉢×2回 ・美化啓発グッズ作成 1,000個 ・蛍の幼虫500匹の放流 ・「男女共同参画」に関する講演会に30人以上の参加 	666,500	654,000
3	地域内の交流が活発なまちづくり事業	瑞浪地区は、従来から地域住民とのつながりが弱く、若者の自治会、町内会への参加意識が低い。地縁型住民組織の活動力が低下する傾向であり、地域の連帯感や相互扶助意識が希薄になりつつあります。コロナ禍で、新しい生き方、新しい生活様式の実践が求められています。地域ぐるみ家族ぐるみで参加できる事業を開催し、地域的な連帯感に支えられた、人間らしい近隣生活を営む基盤をつくるきっかけとします。	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え、芋の植え付け、家族ふれあい芋ほり大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え、芋の根付け 参加者 50人 ・農園管理 参加者300人 ・米、芋の収穫 参加者 50人 ・芋ほり大会 参加者100人 	619,800	600,000
4	広報事業	まちづくり活動への理解と協力を得るため、協議会の活動を住民に周知する必要があります。また、まちづくり協議会内のイベント案内から活動報告などの情報をより一層共有する必要があります。若者が注目するInstagramを活用した、瑞浪地区のまちづくり事業参加者を対象にした、インスタ映え「#いいかも瑞浪」コンテストを開催し、参加者自身がまちづくり事業の魅力を知ると同時に再発見してもらいます。地域での楽しい思い出や家族の絆をより強くし地域の活性化の原動力にします。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌発行 ・フェイスブック、HPの更新 ・Instagramコンテストの実施 ・イベント参加者への啓発標語入りマスク配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり新聞発行 年2回 ・Instagramコンテスト参加者 300人 	596,000	580,000
小 計					2,595,900	2,525,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（土岐地区） 夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 広報発行事業	まちづくり活動の周知と、郷土愛の高まりにつながる多様な地域の情報を発信するため、情報発信部会委員が積極的に意見交換をし、広報「ときめき」を作成から発行までを行う。土岐地区全世帯に配布するとともに、公共施設にも設置します。	・広報誌の発行	・広報誌年4回発行	440,000	370,000
2 青色回転灯防犯パトロール事業	青色回転灯装着車によるパトロールにて、防犯等の啓発活動、不法投棄防止活動、児童の見守り活動を行います。	・防犯パトロールの開催	・昼間30日、夜間30日以上の実施 ・協力者延べ60人以上	230,000	150,000
3 地域防災力強化事業	防災訓練及び防災講習会の内容を取り入れ、これまで実施してきた防災運動会を発展する形で防災イベントを実施し、地域住民の防災意識の高揚と参加者の防災力の向上を図ります。	・防災イベントの実施	・防災イベント参加者 100人以上	492,000	336,000
4 花いっぱい事業	地域の団体に花苗を配布して、潤いのある地域づくり、花がいっぱいある美しいまちづくりを図ります。	・花苗の配布 ・看板作成	・花苗の配布団体 20団体以上	410,000	360,000
5 歴史文化ふれあいづくり事業	平成31年度にステップアップ事業で整備した鶴ヶ城跡登城道を活用し、土岐地区の史跡等を巡るウォーキングイベントを実施します。「ふるさとカルタ」で紹介されている史跡を中心とした、ウォーキングマップを作成し、子どもから大人まで幅広い世代に参加してもらうことで、世代間の交流を図ります。	・史跡めぐりウォーキングイベント ・ウォーキングマップの作成	・ウォーキングイベントの参加者 200人 ・ウォーキングマップの作成	514,000	400,000
6 中学生と語る会開催事業	地域と子どもたちが地域交流することができる場というのが少なくなっている中、地域と関われる機会を増やし、地域について考えてもらえる場を提供する。瑞浪北中学校にて、明世地区・釜戸地区・大湫地区・日吉地区の各まちづくり団体と共同で地域活動について学生と話し合いをする場として「中学生と語る会」を開催します。	・瑞浪北中学校の生徒、地元住民での語る会	・瑞浪北中学校の生徒と、地元住民あわせて50人の参加	296,000	296,000
小 計				2,382,000	1,912,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（稲津地区）

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 まちづくり推進事業	<p>増加する地域の休耕田を活用するため、まちづくり協議会が中心となってボランティアを募り管理しているが、ボランティアは年長者が中心であり、若い世代のまちづくり事業への参画が課題となっています。</p> <p>そこで、休耕田を借用して野菜を栽培し、町民のふれあい事業に活用します。さつまいも、じゃがいも、かぼちゃ等を栽培し、農業体験を通じて地域の子どもたちに栽培することの大変さ、収穫することの楽しさを実感できる機会を設け、地域の自然や文化を伝承します。</p> <p>長寿会・子供会等の幅広い年齢層の住民が参画することにより、ふれあいの場を提供するとともに、活力あるまちづくりの実現を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・苗、種芋等の植付け ・農圃の草取り等の管理 ・収穫祭の開催 	<p>ボランティア等参加者の参加拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農圃の苗植え 100人 ・収穫祭への参加 100人 	160,000	74,000
2 文化・芸術・スポーツ推進事業	<p>近年、日常的に交流が少なくなりつつある地域住民同士の親睦とまちの活性化、さらには住民の健康増進を図る必要があるため、住民同士がふれあえるイベント等を開催します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい映画館の開催 ・夏まつりの開催 ・町民運動会の開催 ・まちづくりイベントの開催 ・コンサートイベントの開催（フォークビレッジ、すぷりんぐコンサート等） 	<p>各世代のまちづくり活動への参加 地域住民同士の交流の輪の拡充 交流人口の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加者 3,100人 	1,581,000	706,000
3 環境保全事業	<p>屏風山や小里城へ市内外から訪れる登山者が近年増加しており、稲津の自然遺産を後世まで守り続けていく必要がある。住民・各種団体が協力し合い、町内各所に花を植え、花いっぱい美しいまちであることをアピールします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屏風山関連活動（山開き、登山、湿地木道整備） ・小里城跡等清掃整備 ・花いっぱい(花植え)事業(春、秋) ・黒の田湿地木道整備 	<p>屏風山や小里城を中心とした稲津町の財産の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屏風山登山者 年間5,000人 ・小里城登山者 年間1,000人 ・各種整備活動参加者 200人 ・花植え作業従事者 100人 	305,000	233,000
4 社会福祉推進事業	<p>高齢化が進む現代、地域社会で高齢者が果たす役割は、ますます大きなものとなっている。</p> <p>認知症の増加や、一人住まいの増加など、高齢者をとりまく問題が多様化する中で、地域の高齢者が、地域でいつまでも元気に暮らせるよう、各種団体または子どもたちと楽しくふれあえるような活動を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい広場（ゲーム大会、肩たたき、ふれあい風船飛ばし等） 	<p>地域の高齢者の元気で楽しい生活の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種活動への参加者 年間350人 	30,000	20,000
5 青少年健全育成事業	<p>青少年自ら社会の一員としての使命と役割を自覚し、広い視野のもとに自己の向上を目指し、他を思いやる温かな心、強い意志を育み、たくましい体の鍛錬に務め、社会の明るい未来を開拓していく有為な青少年を育成します。</p> <p>地域・学校・家庭がお互いに信頼と愛情をもって、地域ぐるみで青少年を温かく見守り、明るく健康的なまちづくりを目指します。</p> <p>市民会議及び町民会議の基本方針と実践目標を受け止めて、区民会議会長(区長)・地区推進委員を核にして、三部会の連携を深めながら地域における青少年育成活動の推進にあたります。定期的にあいさつ運動を実施し、子どもたちの安全を守ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動 ・街頭補導 ・標語選出 ・町民会議 	<p>明るい未来を開拓していく有為な青少年の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動 年6回 ・街頭補導 7月 ・標語選出 12月 ・町民会議 年2回 	85,000	40,000
6 まちづくり情報発信事業	<p>稲津まちづくりホームページのアクセス件数は、年々増加傾向にあります。今後もまちづくりホームページの内容の充実を図り、まちづくり活動への参加・協力・理解が得られるよう市内外に広くPRします。</p> <p>デジタルのみならず、アナログ方式でもまちづくり情報を町民に伝えるため、『稲津まちづくり新聞』を年2回発行し全戸配布します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ開発 ・まちづくり新聞発行 	<p>まちづくりホームページの充実とまちづくり活動情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ開発(随時) ・まちづくり新聞発行 年2回 	230,000	137,000
小 計				2,391,000	1,210,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（釜戸地区）

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 かまど活性化・魅力発信事業	<p>・老人から子供まで楽しめる内容の夏祭りを開催します。新型コロナウイルス感染症対策の観点から密になることを避けるために会場分散型の祭りとなります。メイン会場でのマルシェとイベント、そして、地域の商店などの協力を得て分散会場を設けます。さらに、花火大会は例年以上の打ち上げをします。これにより、釜戸町の活性化と住民の活力、意識の高揚を図ります。</p> <p>・ここ2年、釜戸町のまちキャラに関わる看板を制作しており、元年度に「童吟の滝昔話看板」を、2年度に「白狐温泉由来看板」を設置しました。3年度は、ふるさと百話の「やすけと河童」の話から「やすけ淵」に昔話看板を設置します。これにより、釜戸町の3体のキャラクターに関わる看板が完成します。今後、まちキャラ及び昔話看板を活用しながら町の知名度の向上と活性化につなげます。</p>	<p>・夏祭りの開催 ・「やすけと河童」の昔話看板の設置</p>	<p>・夏祭り延べ参加者数 600人</p>	2,150,000	496,000
2 青少年健全育成事業	<p>“青龍”の町内行事での太鼓演奏を通して町の活性化を図るとともに、他地区での演奏機会を増やし、文化交流を推進していく。また、地域学校協働活動の一環として釜戸小学校の3年生に太鼓の指導を行っている。この太鼓指導を通して青少年の健全育成を図るとともに釜戸町の文化として“青龍太鼓”を広めていきます。</p>	<p>・和太鼓集団“志多ら”による太鼓指導 ・釜戸小学校3年生のふるさと学習に太鼓を取り入れる</p>	<p>・和太鼓集団“志多ら”による太鼓指導 ・釜戸小学校3年生のふるさと学習に太鼓を取り入れる</p>	266,000	240,000
3 地域環境美化事業	<p>町民と釜戸町を訪れる人々に安らぎを与えるとともに、美しいまちづくりを推進するために、町内の各コミュニティ一花壇用に花苗を年2回配布する事業を継続して行っている。しかし、構成団体のメンバーの高齢化により団体を維持することができなくなり、ここ数年、参加団体が減少してきている。そこで、今まで参加を呼びかけなかった町内企業団体にも参加を呼び掛けている。さらに、地域学校協働活動の一環として小学生がこの活動に参加し、地域とともにふるさとを美していく活動を行っていく。</p>	<p>・花苗の配布、地域学校協働活動としての小学生の参加</p>	<p>・参加団体 15団体</p>	265,000	260,000
小 計				2,681,000	996,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（大湫地区）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 子育て支援事業(公民館を活用した児童館機能の充実)	次世代の子供たちの健全育成の環境づくりと若いお母さんたちの交流の場を作り出すため、最も安全で環境の整った大湫公民館及び隣接の児童公園を有効利用し、子育て支援につながる児童館機能の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館内に簡易遊具設置 ・遊具改修工事 ・水場の整備等 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間施設利用者数 延べ1,000人 	1,153,000	670,000
小 計				1,153,000	670,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（日吉地区） 夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 特産品開発事業	<p>平成21年度より特産品開発に取り組み、椎茸の原木栽培は、毎年着実に成果が表れ「きなあつ瑞浪」へ出荷できています。また、瑞浪市農業祭等の市内のイベントにも参加し日吉町の特産品として町外へのPRに努めています。昨年度に続き、ふるさと納税の返礼品として登録し全国へ日吉町の特産品としてのPRに努める。現在のほだ木の保有数は約4139本、年々ほだ木の確保が難しくなってきたが、令和3年度も640本のほだ木を確保し、引き続き安定した出荷を目指します。</p> <p>日吉町農産物加工所(天狗の台所)を有効に活用し、乾燥しいたけだけではなく、他の加工製品(乾燥野菜・乾燥果物・粉末商品)の商品開発を充実させます。</p> <p>また 不要となったほだ木の再利用の研究も引き続き行います</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・椎茸PR活動 ・特産品の開発 	<p>椎茸栽培の町民への普及及び農林業の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・椎茸収穫 年間350kg ・加工商品化 年間30kg(55g×550袋) 	715,000	165,000
2 日吉町活性化事業	<p>平成28年度に建設した天神窯東屋(バーベキュー施設)は年々利用者も増えており、今後もマレットゴルフ場との連携を図り自然を活かした体験エリアとして積極的にPRを行う。また、天狗塚、弁財天の池の自然環境を保全するため、引続き整備を行います。さらに、今年度行われる焼成事業(隔年)では、町民に作品作りを体験してもらうなど参加を促し、より一層の天神窯周辺エリアの活性化を図ります。</p> <p>日吉町夏まつり、農園でのさつまいも植付け収穫体験など幅広い年齢層の町民が参加しふれあいの場となるよう充実を図ります。</p> <p>日吉小学校5年生を対象に「里山体験学習」を企画し、自然観察・森林の管理を体験を通じ、青少年の育成指導に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中山道周辺整備 ・天神窯周辺整備 ・夏祭り開催 ・農園事業 	<p>観光エリアの一層の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント参加者 約1,150名 ・中山道周辺、天神窯周辺整備 総勢60名 	540,000	200,000
3 まちづくり情報発信事業	<p>定期刊行物として定着した「日吉町まちづくり便り」の発行により、まちづくり活動やまちの情報を広く伝えていきます。</p> <p>ホームページの充実を図り、町外の方へも情報を提供し、日吉町をアピールしていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日吉町まちづくり便りの発行 ・HPの充実 	<p>広報誌発行とホームページの充実等による日吉町のアピール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日吉町まちづくり便りの発行 年6回 	400,000	295,000
4 青少年育成支援事業	<p>将来のまちづくりの担い手である青少年の活動支援を行います。中山道往来や木かけ教室などの集う場を提供すると共に、地域長寿会をはじめとした町民の花壇づくりによる環境整備事業を実施します。</p> <p>また、笑顔あふれる日吉町を目指し町全体であいさつ運動を実施します。小学生からあいさつに関する標語の募集を行い、のぼり旗を作製し、町内に設置します。子どもから大人まで進んであいさつできる町を目指し町全体であいさつ運動に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中山道往来参加 ・花壇づくり、木かけ教室の開催 ・町民スキー教室 ・防犯パトロール ・町内一斉缶拾い 	<p>青少年育成の一環としての活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育部会:中山道往来等 ・青少年部会:スキーの集い、花壇づくり、缶拾い等 ・民生部会:防犯パトロール 	435,000	266,000
5 日吉町魅力発信 空き家対策事業	<p>2年度目の活動内容としては、昨年度各区より集めた空き家情報を元に、空き家の利活用や空き家の管理受託等の施策検討を行います。また、市の空き家・空地バンク事業、有効な空き家改修補助制度などを紹介し、登録件数の増加に繋がるような体制を整えます。</p> <p>将来的には、日吉町にバンク物件購入者に移住・定住していただき、地域の活力・活性化に寄与していただける体制を構築します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区より空き家の情報提供 ・各地区からの情報のとりまとめ ・市の空き家・空き地バンクへの登録 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区より空き家の情報提供 ・各地区からの情報のとりまとめ ・市の空き家・空き地バンクへの登録 	30,000	10,000
小 計				2,120,000	936,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（明世地区） 夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 あきよウォッチング	明世地区は世帯の増加があるものの自治会未加入世帯が多く、地域に対する興味や関心、さらには住民同士のつながりも希薄になっていることが危惧されることから、これからの課題を解消するため多くの町民を一同に集められる場として開催します。 事業内容は、地域の歴史や文化、自然等を学習して郷土への愛着・関心を高めることに加え、住民同士が地区を越えた交流の促進が図れるものとします。	<ul style="list-style-type: none"> ・町民ウォーキング ・どんど焼きの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・町民ウォーキング 参加者200人 ・どんど焼きの開催 参加者200人 	400,000	400,000
2 広報活動事業	まちづくりの活動内容や身近な地域の情報、明世地区の歴史を掲載した広報誌を発行し、まちづくり活動に対する認知度を高め、事業への参加者を増やしていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌の発行 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動を広く周知 ・広報誌の発行 年4回 	255,000	255,000
3 スポーツ推進事業	町民の健康づくりを目的に、市内に設置されたウォーキングコースを活用し、ウォーキングやポールウォーキングを開催します。 参加者が日常的に運動に親しむきっかけを創出します。 また、正しい姿勢で運動するためのウォーキング講習会を開催し、運動の効果向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノルディックウォーク ・ストレッチ講習会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノルディックウォーク参加者 延べ160名 ・ストレッチ講習会 30人 	55,000	55,000
4 花いっぱい事業	地区内の環境美化を推進するため、各区と小学校に花苗を配布します。	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗の配布 2,600ポット 	180,000	180,000
5 青少年育成事業	将来の担い手を育てるべく、町民と児童生徒等との触れ合いの場として、1)明世地区青少年育成町民会議を7月に開催、2)中学生と語る会を12月に開催、3)今年度より新規取組としてホテルの育成に取り組み、地域の環境向上と健全な青少年育成を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・明世地区青少年育成町民会議:100人の参加と児童生徒らによるテーマ発表 ・中学生と語る会:①ワーキングショップの開催、②意見交換会 ・ホテルの育成:勉強会(明世小、町民各1回)他 	<ul style="list-style-type: none"> ・明世地区青少年育成町民会議:100人の参加と児童生徒らによるテーマ発表 ・中学生と語る会:①ワーキングショップの開催、②意見交換会 ・ホテルの育成:勉強会(明世小、町民各1回)他 	95,000	95,000
小 計				985,000	985,000

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

（陶地区）

夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

事業番号及び事業名	事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1 交流人口拡大事業	陶町は、毎年約100人ほど人口が減り、平成28年度より中学校も統合され、現在3,200人となりました。 そこで、各種イベントを企画することにより、交流人口の拡大を図り、地域の交流を大切にし、活発な街であり続けるよう事業を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ・桜まつり(陶町猿爪区)に参加 ・与左衛門窯まつり ・陶子連、追跡ハイクに参加 ・サニーヒルズ祭に参加 ・湖周ウォーキングに参加 ・どんど焼に参加 ・陶一周駅伝に参加 ・すえっこ活動で交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・各イベント参加者 約2,480人 	415,000	362,000
2 文化振興事業	町民に身近に文化芸術に触れる機会を作ることで、心の豊かさを醸成し人々に元気を与え、地域住民に活力与えられるような活動や催し物の開催を試みます。継続して文化的な催しを開催することにより、催し物が地域文化として根付き地域の活性化に繋がります。魅力ある街づくりを目指します。 中馬街道の整備、案内板を設置して陶町の歴史文化に触れる環境を構築します。「こま犬」、「茶つぼ」、「与左衛門窯」をはじめとする町内にある名所と歴史的な史跡とを併せ、陶町の観光資源として活用し、町民のみならず町外から訪れた人々が陶町の文化や歴史に興味を持ち、訪れてよかったと感じられる観光資源になることを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニコンサートの開催 ・あ・うんコンサートの開催 ・中馬街道整備 	<ul style="list-style-type: none"> 文化のかおりを身近に体験する ・ミニコンサート参加者 40人 ・あ・うんコンサート参加者 80人 	490,000	400,000
3 環境美化事業 (花の都推進事業)	生活環境部会が中心となって、町内の皆さんと一緒に種をまき、ポット移植して咲かせた花(パンジー、マリーゴールド他)を陶町内の公共施設、長寿会、交通安全協会に配布し、大切に育てていただき、町内を花いっぱい飾り、美化の啓発につなげることを目的とした活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・種まき作業 ・花苗のポット移植 ・花苗配布 	<ul style="list-style-type: none"> 町内を花いっぱい飾り、心に潤いと環境美化の啓発に繋げる。 ・種まき作業等参加者 150名 	200,000	150,000
4 防災減災 セーフティネット事業	近年、各地で多発する地震や集中豪雨、大規模な火災では自力での避難が難しく、高齢者や体の不自由な方への被害が集中している。陶町も年々高齢化が進んでいるため、安心、安全に暮らせるために、安否確認仕組みの構築、避難カードを用いたミニコミ単位の防災訓練や実際に役立つ体験型防災プログラムの企画・実施をとおして、陶町自主防災組織の防災力・減災力に役立つ体験型防災プログラムの企画・実施をとおして、陶町自主防災組織の防災力・減災力(自助・救助)の向上につなげます。	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織避難訓練の開催 ・小学校防災教室の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織避難訓練など 各教室 参加者 90人 	166,000	150,000
小 計				1,271,000	1,062,000